



令和8年5月1日

渋谷区立松濤中学校 学校だより

世界へ松濤中生 Grow(自律) Respect(尊重) Create(創造)

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/shotoj>



「探究」×「グローバル人材の育成」

校長 中村 哲也

「探究の時間を見ても、何を学んでいるのか分からない」

「子どもがそれぞれ違うことをしていて、これでよいのだろうか」

保護者の皆様から、このような声をいただくことがあります。探究的な学びは、これまでの授業のイメージとは異なるため、つかみどころがないように感じられるのも自然なことだと思います。そこで今月号では、本校が大切にしている探究の考え方と学びの方向性についてお伝えします。

急速に進むグローバル化やデジタル化により、社会は複雑に大きく変化し、将来を見通すことが難しい時代となりました。このような社会では、同じ内容を正確にこなす力だけでなく、正解が一つに定まらない課題に向き合い、自ら考え、判断し、行動していく力が求められています。

渋谷区では、こうした背景を踏まえ、「探究」の学びを進めて3年目となりました。「探究」とは、自ら問いを立て、その問いの解決に向けて考え続ける学びです。導き出した答えそのもの以上に、「どのように考え、どのような過程をたどったのか」というプロセスが大切にされます。探究は、最初にどのような問いをもつか、学びの質を左右します。

本校では、「探究的な学び」と「グローバルな視点の育成」を、学校の教育活動全体を貫く柱として位置付けています。本校の総合的な学習の時間は、

- ① 国際理解教育
- ② グローバル人材の育成(キャリア教育)
- ③ My 探究(個人探究)

の三つの活動で構成しています。①と②は学年の発達段階に応じた共通テーマを設けて探究的な学びを行います。③の「My 探究」は全校が同じ時間に一斉に取り組み、それぞれが自分自身の興味・関心や問題意識を出発点として探究を進めます。

「探究」は、新しい教科が増えたわけでも、知識を軽視する学習でもありません。教科の学習で身に付けた知識・技能や見方・考え方を、実際の課題にどう生かすのかを考える学びです。すぐに答えが出ない問いに向き合い、立ち止まりながら考え続ける時間こそが、探究の中心だと考えています。「探究」において、教師は答えを教える存在ではなく、生徒一人一人の学びに寄り添い、考えを深める支援をしていく伴走者になります。また、本校では、総合的な学習の時間だけでなく、教科や学校行事、日常の教育活動全体を通して、世界に目を向け、多様な価値観を尊重するグローバルな視点の育成を図っています。自分の問いを起点にしなが、他者や社会、世界とつながって考える力を育てていきたいと考えています。

今年度は、学校だよりを通して、「探究」について少しずつお伝えしていく予定です。保護者の皆様とともに、その意味や価値を共有しながら、子どもたちの成長を支えていければと思います。

新たな学びへの挑戦

4月からの授業では、松濤中学校の教職員が、子どもたち一人一人の学びをより豊かなものにしようと、日々工夫とチャレンジを続けています。

「分かる」「できる」だけで終わらせるのではなく、自分なりに考え、友達の考えと比べ、さらに深めていく学びが、着実に広がっています。

授業では、タブレットやデジタル教材も活用しながら、生徒が自分の考えを文字や図として表現し、互いに見合う場面が多く見られます。これにより、これまで発言することが得意だった一部の生徒だけでなく、全員が自分の考えをもつことができるようになり、さまざまな視点にふれる学びが生まれています。「友達の考えを見て、なるほどと思った」「自分とは違う考え方に気付いた」といった声も増えています。

また、学習のめあてや評価のポイントを分かりやすく伝え、授業の終わりには振り返りの時間を大切にしています。生徒自身が「何を学び、どこができるようになったのか」「次は何を意識したいのか」を考えることで、学びを次につなげる力が育っています。失敗したり、思うようにいかなかったりする経験も、大切な学びとして受け止め、試行錯誤を重ねる姿が見られます。

こうした授業づくりの根底には、「生徒が主体的に学ぶ力を育てたい」という教職員共通の願いがあります。先生たち自身も学び続ける姿勢を大切にし、新しい方法に挑戦しながら、よりよい授業を模索しています。その姿が、子供たちにとって「挑戦しても大丈夫」「間違えてもいいんだ」という安心感につながっています。

今後も、日々の授業を大切に積み重ねながら、生徒一人一人が自分の考えをもち、学びに向かう力を伸ばしていけるよう、学校全体で取り組んでまいります。

渋谷区一斉清掃の日

4月28日(火)渋谷区一斉清掃の日に、本校では、生徒会が中心となって呼びかけを行い、有志で青山キャンパス周辺のゴミ拾い活動を行うことになりました。ゴールデンウィークの狭間であるにもかかわらず、当日の7時30分から20名以上の生徒が集まり、3コースに分かれてゴミ拾い活動を約20分間行いました。短時間でもたくさんゴミを拾い、自分たち自身もポイ捨て等を絶対にしないようにしようという気持ちが芽生えたようです。

より良い学校にするためのアンケート

今年度は、今後も生徒会が主催となって、生徒主体の学校づくりの一つとして、様々なボランティア活動や生徒会主催の行事の企画・運営をしていく予定です。その前段階として、先日、生徒会本部が全校生徒に対して、「より良い学校にするためのアンケート」調査を行いました。集約した結果、次のような意見や提案が挙げられました。

- ・神南小学校も一緒に青山キャンパスで生活することに備えた「右側通行」の呼びかけと実施
- ・生活委員とコラボレーションして、「なぜ校則があるのか？」を伝える動画を作る
- ・広尾中学校のカジュアルデーや生活委員とタイアップして、「制服の良さ」を分かってもらうための私服登校の実施
- ・定期考査前の自習室（ラーニング・commons）の解放
- ・昼休みの体育館開放
- ・縦割り清掃

第85回 全国教育美術展

入選

(2A)

部活動の表彰

【陸上部】

第20回東京都中学生春季陸上競技会

中学男子砲丸投げ 2位

(3B) 10m39

中学女子100m 3位

(2A) 12秒99

中学女子200m 2位

(2A) 26秒83

中学女子4×100mリレー 5位 53秒48

(2A)・(3B)

(3C)・(3A)

中学女子走高跳 6位

(3C) 1m35

第21回東京都中学生春季陸上競技会

中学男子砲丸投 3位

(3B) 11m22

中学女子100m 8位

(2A) 13秒07

中学女子200m 3位

(2A) 27秒03

中学女子4×100mリレー 5位 54秒09

(2A)・(2C)

(3C)・(3A)

5月の予定

1日(金) 保護者会

7日(木) 安全指導・点検日・
専門委員会

8日(金) セーフティ教室(1・2年)・

11日(月) 全校朝礼・教育実習(始)・
中央委員会

12日(火) 歯科検診(2年・1AB)

13日(水) 心臓検診(1年)

15日(金) 体カテスト(全学年)

18日(月) 開校記念日

20日(水) 内科検診(3年)・
修学旅行前検診(3年)

21日(木) 耳鼻科検診(全学年)

22日(金) 修学旅行(3年)

23日(土) 学校公開(1・2年)・
修学旅行(3年)

24日(日) 修学旅行(3年)

25日(月) 振替休業日

26日(火) 運動会練習開始

28日(木) 生徒総会

29日(金) 英語検定

30日(土) 同窓会総会

